大津校舎通信　学校状況のお知らせ

令和5年2月号　山口県立大津緑洋高等学校

【スチプロ】マイプロで見事「山口県知事賞」に選出！

2月4日（土）、大津 STEAM プロジェクトのメンバーが「全国高校生マイプロジェクトアワード山口サミット」に参加し、《山口県知事賞第1位》をいただきました！

出場メンバーは、2年　永尾心温、1年　谷友哉、西本佳乃子、松岡凌丸、三輪祐友、山下和奏の6人。プロジェクト活動の成果と今後の夢はもちろん、地元長門市への思いと愛を存分に伝えることができました。

村岡知事や審査員からは、「予想を裏切ってくれた」「高校生の起業家精神に感動した」「エネルギーに引き込まれた」「長門市がうらやましい」など、温かいお言葉で評価していただきました。

3月24日～26日にオンラインで行われる全国サミットに出場します。スチプロだけでなく、長門市・山口県の魅力を、全国に発信してきます！

長門市議会　意見交換会に参加しました！

1月30日（月）に、『大津緑洋高等学校生徒との意見交換会』（主催：長門市議会）が長門市議会議場で行われ、本校から16人の生徒が参加しました。

意見交換会は「高校生との意見交換を通じて長門市の未来を担う若者の声を市政に活かしたい！」という市議会の思いから開催されました。

生徒会（大津校舎）	「若者U･Iターン政策～住みよい街を目指して～」
生徒会（日置校舎）	「私たちの未来に期待すること　農業編」
大津校舎1年生 ※総探「長門学」から	「今ある産業で･･･～繋がる農業～。」
	「永久（とわ）の長門へ」
	「YOU USE YUZUKICHI」

市議会議員（18 人）の皆様からは、「大変参考になった。意見を踏まえ、今後の市政に活かしていきたい。」という力強い声をいただきました。

1年 総合的な探究の時間「長門学」

今年度の長門学では、「持続可能な長門市の在り方」をテーマに、デザイン思考（ターゲットのニーズを分析することで課題を発見し、その解決のためのアイデアを考案する）を用いて探究活動を行っています。

中間発表会（R4.12.21）

各班は、探究成果を堂々と発表しました。地元企業、NPO、公民館、角川ドワンゴ学園の方々からは、将来への意欲が湧き上がる助言をいただきました。

発表を通して得たものを自身の進路探究に生かせるよう、今後も「自分の生き方」と「より良い社会」がつながるような探究活動を続けていきます。

班	探　究　テ　ー　マ
1	地域脱炭素（再生可能エネルギーの地産地消）
2	魅力ある街づくり～関係人口を増やすために～（イベント企画）
3	青春ができる街を創る（軽食+集まれる場所）
4	長門市の食材の美味しさを知ってもらう（飲食店起業+観光客）
5	人口減少（活気を生む交流の場づくり）
6	今ある長門市の魅力で長門市を活性化！（農業を軸に）
7	前期高齢者のうちに楽しみを作って健康寿命を延ばす！
8	地域のお年寄りの方が活躍できる場所をつくる
9	長続きする観光（飲食店PR）
10	長門市の関係人口を増やす（コワーキングスペース）
11	日持ちするおみやげを作ろう!!!

ながとで語ろう（R5.1.18）

「長門学」では、ニーズのあるところに仕事が生まれるという視点から、課題の発見と解決策の考案を通じて、自分がどのような仕事（社会課題に対するアプローチ）を行いたいのかも、同時に探究してきました。

そのような問いを発展させるべく、NPO法人つなぐとの連携のもと、長門市や大津校舎に縁のある19人の大人の方々との語り合いを行いました。「人生グラフ」を用いながら、これまでの多様な経験や仕事に対する思いなどを語られる姿に、生徒も興味津々で、自分の悩みや思いを話すなど、少し時間が物足りないくらいの時を過ごすことができました。

この日の活動を通して、自分の生き方を形作ることについて、多様な視点から考えることができたと思います。

壮行式：英語部（CMA 全国大会）、ラグビー部（選抜中国大会）！

【英語部】「第5回　中高生のための英語プレゼンテーションコンテスト（Change Maker Awards）」（2.19　東京国際交流館）に「幸せます。」チームの 4 人が参加。

【ラグビー部】「第 24 回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会・中国ブロック大会」（2.12～　広島総合グランド他）に出場。　両部の皆さんの健闘をお祈りしています。

→【ラグビー部】大会結果：1回戦　本校　0−60　倉敷高校

※【英語部】の大会結果は、「3月号」でお伝えします。